

◆企画名	ようこそ関大 2019
日 程	2019年4月7日(日)
場 所	100周年記念会館
参加者数	88名(ピア・サポート6名、研修生4名、留学生会4名、留学生74名)
目 的	

- ・新入留学生のキャンパスライフが充実したものになるよう、アクティビティやランチタイムを通して新入留学生と上位年次留学生の交流の場を提供する。
- ・新入留学生に関西大学について知ってもらう機会を作る。
- ・KU ブリッジ、留学生会、校友会の存在を知ってもらい、今後の各種イベントに気軽に参加できるようアプローチする。

### 内 容

9:00	会場設営
9:30	事前ミーティング
10:30	参加者受付
11:00	開会式
11:20	アイスブレイク
11:40	アクティビティ(関大クイズ)
12:00	軽食
12:30	参加者アンケート、記念撮影、閉会式
13:00	参加者をスプリングフェスティバルへ誘導
14:00	撤収作業
14:30	フィードバック、解散



### 効 果

新入留学生には、校友会、留学生会、KU ブリッジの存在を知ってもらうことができ、上位年次留学生との交流の場になった。上位年次留学生には、新入留学生と知り合うきっかけを作り出せた。さらに、KU ブリッジの紹介を通して次の KU ブリッジのイベントへの参加を促すことができた。

### 改 善 点

- ・閉会式が終わるとイベント終了と認識し帰ってしまう参加者がいた。  
→閉会式を廃止して、スプリングフェスティバルに誘導する。
- ・関大クイズの際、正解が発表されてから参加者が回答を変更する身勝手な行動があった。  
→スタッフがより一層厳重にチェックする。
- ・司会の場所からステージ手前のチームが見えなかつた。  
→全体が見やすい場所に司会者を配置する。
- ・関大クイズの問題の中に昨年度と同じ問題があった。  
→昨年度の問題を確認してから、問題を作る。
- ・参加者の遅刻について、何時まで参加を許可するのか曖昧だった。  
→事前に話し合って何時まで許可するのか決めておく。
- ・受付と会場の入口までの距離が遠く、参加者が迷っていた。  
→床に養生テープで会場入口までの矢印をつける。

### 感 想

国際部の方や企画メンバーと何度も話し合い、リハーサルを行うことでイベントを事前にイメージできたので、当日想定外の問題が起きることはなかった。当日は、スタッフに指示を出すことの難しさを痛感したが、スタッフたちが臨機応変に対応してくれたので、みんなに助けてもらいながら企画を成功でき、安心した。